

# ねむろトピックス

夢

しらかば保育園の  
おともだち



やましろう  
山白 のどかちゃん（4歳）  
“ケーキ屋さん”に  
なりたいたい



くまがい りん  
熊谷 鈴ちゃん（4歳）  
“お菓子屋さん”に  
なりたいたい



つぼた ほのか  
坪田 穂ノ香ちゃん（6歳）  
“ミスタードーナツ屋さん”  
になりたいたい

DREAM



1月7日、温水プール駐車場で「平成21年根室市消防出初式」が行われました。消防職員や消防団員ら228名が参加し災害ゼロを誓い、観閲と分列行進が行われました。

1月11日、総合文化会館で「平成21年根室市成人式」が開催され、式典には244名の新成人が参加し、新たな旅立ちを誓いました。



1月6日～9日、市内小・中学校と総合文化会館で「子ども書き初め教室」が開催されました。会場には多くの児童・生徒が、半紙いっぱいに課題文字を力強く書き上げました。

春国岱原野鳥公園  
ネイチャーセンター

**NCS通信**

〒086-0074  
根室市東梅103番地  
☎0153-25-3047

ているので普段は目立ちませんが、雪の上ではよく目立ちます。ほかに、エゾシカ、キタキツネ、ユキウサギ、大小さまざまな鳥たちなどの足跡が残っています。

また、冬は木の葉が落ちるので、木の上で暮らす生き物たちも見つけやすくなります。森を歩くとき、耳を澄ましてみてください。カサカサと音がする方向には、木々をつたって移動するエゾリスがいるかもしれません。夏場は葉で、姿が隠れてしまう小鳥たちもよく見えます。特にかわいいのはクイタダキ。日本で一番小さい鳥です。春国岱周辺に1年中いますが、今の季節が見つけやすく、よく松の実を食べにやって来ます。頭のてっぺんに、菊の花のような黄色の羽があるのが特徴です。

冬の森では、厳しい寒さに負けず一所懸命に過ごす生き物たちの息吹が感じられます。  
(レンジャー 手嶋 洋子)

クイタダキ

「冬の森を歩く」

この冬の暖かさで、風蓮湖・春国岱の湖面は1月を過ぎてもほとんど凍りませんでした。いつもなら湖面の氷上に降りるオオワシ、オジロワシたちは、湖に浮かんだ氷の塊や電柱、風蓮湖周辺の木々などに止まって冬を過ごしています。冷え込みが弱いこの冬ですが、昨年より多く降る雪が一面に積もり、美しい風景をつくり出しています。

雪が積もった森の道は、生き物たちと出会う絶好の場所です。小さな足としっぽの跡を雪の上に残すのはエゾヤチネズミ。ネイチャーセンターのエサ台にも、ヒマワリの種を食べにやってきます。枯れ葉や土に似た茶色い体をし